

第10回 2025年 キーパー技術コンテスト

県チャンピオン決定戦、開幕!!

2025年9月2日(火)、残暑の強い日差しが照りつける正午。記念すべき「第10回 2025年 キーパー技術コンテスト」県チャンピオン決定戦が開幕しました。同コンテストが始まったのは11年前の2014年。第1回の予選会参加者は576名。2025年は約5,300名と約10倍に増え、全国のキーパー技術者の大きなモチベーションになっています。



今年の開幕戦は岐阜県。一昨年、全日本チャンピオンを輩出したレベルの高い県の予選会を通過した19名と4名のシードの選手がキーパーコーティングの技術を競い合います。

競技は前半(11名)と後半(12名)に分けて行われます。競技種目はエコダイヤキーパー。黒のプリウスを半分にマスキングし、選手2名で1台を施工します。チェック項目は「爆ツヤ」「ガラス被膜」「ECOプラスレジン被膜」で30項目、品質で6項目、作業時間の合計37項目。作業時間は基準タイム29分未満(Mサイズの場合)でオーバーすると減点対象となります。逆に作業時間が早かった上位5名に時間順位加点がつき(2.5点~0.5点の0.5点刻み)、競技得点(170点満点)と時間順位加点の合計した総合得点が最も高い選手が県チャンピオンの座を獲得します(総合得点が同点だった場合は、競技得点が高い選手が上位となる)。

緊張感と熱さのこもるトレーニングセンター内で競技はスタート。1名の選手につきキーパーのスタッフ2名がチェックし採点。競技得点は2名が出した得点の平均でつけられます。採点者の目、応援者の目、そしてメディアのカメラ、さまざまな視線を受けながら、選手は汗を顔からばたばたと落としながら、ひたすら目の前の車の施工に集中します。結果は、総合得点166.5点、施工時間22分03秒で、有限会社イマージン キーパープロショップせきの井藤 麻由選手が岐阜県チャンピオンに輝きました。

岐阜県チャンピオン決定戦を皮切りに57名の県チャンピオンが誕生する戦いがはじまります!シード選手の参加もまだまだ募集しています。見学・応援も大歓迎です!



お客様の笑顔を
想像して
施工に集中する...



正確な施工と
お客様の
気持ちになって
車をピカピカに!



支えてくれた
みんなに
感謝を込めて。



岐阜県チャンピオンに輝いたのは有限会社イマージン キーパープロショップせきの井藤 麻由選手。「去年悔しい思いをしてから1年間、普段の施工から見直してきました。周りのたくさんの支えてくれた仲間たちがいたからやってこれました。本当にありがとう。全日本チャンピオン決定戦もがんばります」と涙ながらにコメントしました。

第10回 2025年 キーパー技術コンテスト”全日本チャンピオン決定戦”に向けて 新・中央トレーニングセンター完成間近!!

新しくこれまでより広いトレーニングセンターを作っています。その工事も進み、いよいよ新しい姿が見えてきました。旧出荷倉庫は、もう50年くらい前に建てられたものですが、さすがに古い建物だけあって鉄骨も太く、耐震工事も完備しているので、新しい建物を建てずに、大改造で新・中央トレセンにすることにしました。

今は工事費が爆上がりしているので、新築に比べると多分3分の1か、4分の1の工費でできあがるはず。新しいトレーニングセンターで、人とぶつかることを気にせず、全日本チャンピオン決定戦を戦っていただくことができます。楽しみにしてください!

